

配慮事項調查票（一般職員用）

選考の準備のために必要になります。別添の「配慮事項調査票の記入上の注意事項」を見ながら、該当する項目を記入してください。

フリガナ		生年月日
氏 名 (漢字)		平成・昭和 年 月 日生

選考に際し、配慮を必要とする  **はい ・ いいえ**

「はい」を選んだ方は、以下の１～６に回答してください。必要のない項目は無回答で構いません。
「いいえ」を選択した方は、以下の１～６に回答する必要はありません。

1. 聴覚障害のある方	試験官の発言事項を書面で伝達する	はい
2. 車いすを使用する方	はい	
3. 補装具等を使用する方	はい	 使用する補装具等を記入してください ()
4. 介助のための付添人が選考会場に来る方	はい	※付添人は原則1名としてください。
5. 身体障害者補助犬を同伴する方	はい	 盲導犬・介助犬・聴導犬
6. その他（上記以外に配慮の必要があれば、具合的に記入してください）		

配慮事項調査票の記入上の注意事項

調査票は、内閣情報調査室が選考の準備に当たり必要となることを記入していただきます。

『選考に際し、配慮を必要とする』については、配慮を必要とする方は『はい』を、配慮を必要としない方は『いいえ』を、○で囲んでください。
『いいえ』を○で囲んだ方は、調査票の1～6に回答する必要はありません。

1. 聴覚障害のある方

聴覚障害のある方については、試験官の発言事項を書面で伝達することが可能です。
希望する方は『はい』を○で囲んでください。

2. 車いすを使用する方

車いすを使用する方は『はい』を○で囲んでください。

3. 補装具等を使用する方

補装具等を使用する方は『はい』を○で囲んでください。『はい』を○で囲んだ場合は、持ち込む補装具等の名称を括弧内に記入してください。

4. 介助のための付添人が選考会場に来る方

介助のための付添人が選考会場に来る場合は、『はい』を○で囲んでください。
介助のための付添人は、原則1名としてください。

5. 身体障害者補助犬を同伴する方

身体障害者補助犬を同伴する場合は、『はい』を○で囲んでください。『はい』を○で囲んだ場合は、『盲導犬』、『介助犬』、『聴導犬』のいずれかを○で囲んでください。

6. その他

この欄は、選考に当たっての配慮が必要な場合であって、調査票の1～6で記載できないものを具体的に記入してください。

例えば、

- ・ 光に極端に敏感なため、面接会場の照明の調光を落としてほしい
 - ・ 特定の音やにおいに極端に敏感なため、控室で他の受験者と距離を取ってほしい
- などと記入してください。

なお、記入した希望については、選考の実施上、配慮ができない場合もあります。